

学校だより 7号

高松市立太田南小学校

ガリガリガリ……。キュキュキュルキュル……。ガチャーン。休み時間になると、子どもたちの楽しそうな声とともに、校長室前の廊下から聞こえてくる音です。これは竹細工等のおもちゃを、子どもたちが楽しんでいる音です。ガリガリガリ……は、軸の先にあるプロペラを回すため、刻みをいれた軸をもう一本の竹でこすり合わせるぶんぶんゴマ。キュキュキュルキュル……は、木を回転してすり合わせることで、発生する鳥の鳴き声のような音。ガチャーンは、竹トンボが飛んでいって、どこかにぶつかる音です。これらの道具は、子どもたちに紹介してから一か月以上たちますが、どの学年の児童にも根強い人気があり、休み時間には必ず誰かが触って動かしています。

現在、子どもたちの周りにおもちゃは、既成品が多く溢れており、どれも完成度の高いものが増えてきています。また、頑丈に作られておりなかなか壊れにくくなっています。したがって、最初はおもちゃで一生懸命遊んでいます、すぐ飽きてしまっただけで遊ぶなくなることが多いように思います。

手作りのおもちゃは、どれも使い方がシンプルで、なぜそうなるのかが分かるようでも分からないという不思議さを秘めています。また、繊細に作られているので壊れやすいものもあります。子どもたちが遊んでいる様子を見ると、既成品とは違う昔のおもちゃのよさを感じます。どんなものかなと気になる方は、どうぞ学習参観時に体験してみてください。

【学校の様子から】

- ① スポーツ少年団太田南ビガーズ選手と松岡監督並びに役員の方々が、優勝報告のあいさつに校長室に来られました。

太田南ビガーズは香川県春季小学生大会では、2年連続5度目の優勝を果たしました。また、高知県で行われたソフトボール四国大会でも2連覇を果たしました。

太田南ビガーズの皆さん、おめでとうございます。

- ② 5月29日、バングラデシュから日本の警察の捜査手法や防犯活動を学ぶために来県していた視察団が、住民ボランティアによる下校児童の見守り活動の様子を視察するため来校しました。当日は、地域安全推進委員協議会のメンバーの方々が、校門付近で、下校している低学年児童への声かけをしてくださいました。また、バハルル・アラム視察団長からは、太田南小学校の児童の安全と訪問の記念にと、トロフィーをいただきました。

